



認定 NPO 法人
日越関西友好協会

所在地 大阪市中央区博労町 1 丁目 4 番 10 号
エステート博労町ビル 3F

TEL 06-6266-0562 FAX 06-6266-1192

URL <http://jva-k.org/>

E-MAIL jva@cure.ocn.ne.jp

発行責任者 石黒博俊

平成 28 年度

セミナー・通常総会を開催します

本年 6 月 9 日、ホテル日航大阪(心齋橋)において平成 28 年度の通常総会ならびに例年通りセミナーを開催致しますので会員の皆様は、お忙しいとは思いますが、ご出席のほどよろしく願いいたします。なお、当日のスケジュールは下記の通りです。

① セミナーの開催

日時 平成 28 年 6 月 9 日(木) 午後 3 時～午後 4 時 50 分

内容

1. ベトナムの最新情勢について

講師 ビン総領事

2. ベトナム進出 1 年を振り返って

講師 大阪富士工業(株) 本社管理本部 寺井 淳

② 通常総会の開催

日時 平成 28 年 6 月 9 日(木) 午後 5 時～午後 5 時 50 分

・議事 第 1 号議案・・・平成 27 年度事業報告について

第 2 号議案・・・平成 27 年度決算報告について

第 3 号議案・・・役員任期満了に伴う改選について

・報告 1. 平成 28 年度事業計画について

2. 平成 28 年度予算について

「和田貞夫さんに感謝する集い」を開催します

和田理事長から高齢による体調不良により設立20年を契機に退任したいとの申し出がありました。ついては設立以来20年の協会活動への貢献に感謝する集いを総会終了後に同会場にて開催します。

午後 6 時 00 分～8 時 00 分

参加費 1 万円

第 4 回日越親善ゴルフコンペ盛大に開催！

今回、ベトナム総領事館と日越関西友好協会の合同主催となる越日友好のゴルフコンペを4月8日富士スタジアムゴルフ倶楽部南コースで開催しました。参加者皆様等におかれましては、大会への賞品の提供(ベトナム航空・富士グループ・サクラクレパス・タカラベルモント・アカナスホールディングス・川商・グリーンヒル・杉山正樹様)を頂き、誠に有難うございました。この度は、ベトナム外務省ナム副大臣・クオン特命全権大使をはじめビン在大阪ベトナム総領事、ハイズオン省サン副知事御一行及び関西ベトナム人会の面々18名が参加されプレイを楽しみながら友好を図りました。プレイ後の成績発表会では西村会長らからたくさんの賞品を授与するとともにお互いのプレイを讃え合う和気藹々の楽しい集いとなり友好を大いに深めるコンペとなりました。



越日親善ゴルフコンペ参加者
(富士スタジアムゴルフ倶楽部南コース スタート室前にて)

ベトナム新国家主席、選出される

【ベトナム政府・現四役】

< 共産党書記長 >

Nguyen Phu Trong (グエン・フー・チョン)

ハノイ市出身。ハノイ総合大学文献学科卒業後、旧ソ連で博士号取得。
2000年ハノイ市党書記を経て、2006年から2011年まで国会議長を務める。

2011年から現職、2016年1月の共産党大会にて留任が決定。

< 国家主席(大統領) >

Tran Dai Quang (チャン・ダイ・クアン)

北部・ニンビン省出身。元内務省(現公安省)文化外国語学院やハノイ法科大学で学ぶ。2006年に公安省次官に就任、同年党中央委員に選出され、2011年より政治局員入り、同年公安大臣に就任。2012年に「大将」に昇格、2016年に国家主席に就任。

< 首相 >

Nguyen Xuan Phuc (グエン・スアン・フック)

中部・クアンナム省出身。ハノイ国民経済大学卒。シンガポール国立大学に留学経験あり。2001～2004年にクアンナム省人民委員長、2007～2011年に政府官房長官を務める。2011年から副首相を務め、2016年より首相に就任。汚職には厳しいとの評判。

< 国会議長 >

Nguyen Thi Kim Ngan (グエン・ティ・キム・ガン)

南部・ベンチャー省出身。経済修士。1995年より財務省副大臣を務め、2001年に党中央委員に選出、2002～2006年にハイズオン省党書記、2007～2011年に労働・傷病兵・社会問題省大臣を務める。2011年に国会副議長に就任、2016年に女性として初の国会議長、初の四役入りを果たした。

ダナン、3年連続で最もビジネスのしやすい都市に選ばれる

ベトナム中部の都市ダナンは、ベトナムで最もビジネスのしやすい地方として、省・都市競争力指数(PCI)ランキングで3年連続の首位となった。2015年版の同指数を、ベトナム商工会議所(VCCI)と米国国際開発庁(USAID)が3月31日に発表したものだが、ダナンは68.34ポイントを獲得。VCCIによると、2014年9月に同市が設立した行政センターが、とりわけ透明性や手数料の引下げ、積極性の促進に大いに貢献したという。ダナンは2013年と2014年にもトップになったが、当時のスコアはそれぞれ66.45と66.87で、年々向上し続けている。2015年、ダナンに続くのは南部のDong Thap省と北部のQuangNinh省。反対に最下位に名を連ねたのはLai Chau 省、Ha Giang 省、Dak Nong 省だった。ホーチミン市は61.35で6位、ハノイは59で24位となっている。2004年の初回から数えて、今回が第11回目の発表だが、11年間の歴史の中で、ダナンが首位に立ったのは6回にも及ぶ。VCCIによると、同指数は民間セクターの

発展のため、ビジネスの行いやすさ、経済的ガバナンス、行政改革に対する当局の努力といった点を測定したもの。高いポイントを獲得するには、開業コストが安いこと、土地確保の容易さ、透明性、公正なビジネス情報等が重要で、さらに非公式な手数料の最小化、行政手続きに費やす時間が少ないといった要素も挙げられる。今回の調査は無作為に抽出された8,335社の企業を対象に行われ、回答率は60%であった。(原題“Da Nang ranks as Vietnam’s top business destination for third consecutive year” 4月1日・Tuoi Tre)

ベトナムの2016年のGDP成長率予測は6.7%

アジア開発銀行(ADB)は今年のベトナム経済について、困難はあるものの、楽観的な見通しを持っていることを明らかにした。30日にADBは「アジア経済見通し2016年版」を発表。この中でベトナムの成長率は、2017年に6.5%に落ち着くものの、2016年は6.7%を維持するだろうと予測している。昨年ADBは2015年の成長率を6.7%と予測、政府の公式データによると実際の成長率は6.68%だった。同報告書のお披露目式でADBベトナム事務所長のEric Sidgwick氏は、困難は依然として残るものの、今後数年間のベトナム経済の見通しは明るいと、またベトナムに対し、生産性の向上及びグローバルバリューチェーンに参入していくに当って、地場企業の支援に力を注ぐ必要があると話した。さらに国有企業の改革は、経済と競争力に対して及ぼす悪影響を軽減するためにも促進すべきと指摘、不良債権問題にも引き続き取り組むよう提言している。さらにSedgwick氏は2019年1月より、ベトナムに対する優遇貸付を終了する意向であることも明らかにしたが、最終的な決断はADBの株主の合意に委ねられるとのこと。ADBはアジア全体での経済成長見通しについて、2016年、2017年とも前回12月の6.0%から5.7%に引下げている。昨年の成長率は5.9%だった。(原題“Vietnam’s GDP set to grow 6.7% in 2016: ADB” 3月31日・Tuoi Tre)

非公式手数料を支払っているベトナム企業は66%

先日発表されたPCIレポートによると2015年は66%もの企業が、非公式の手数料を支払っていたことがわかった。この数値は2013年の50%、2014年の64.5%から上昇しており、政府が非公式手数料を廃止させるような措置がとれていないという問題を示している。また11%の企業が収益の11%以上を非公式手数料に費やすと回答、65%が事業のための手続きで、一般的に公務員が問題を起こす、と答えている。また地方当局について39%が国有企業を優遇することによって、49%が地元の民間企業の発展よりも、外国投資の誘致を優先しており、56.5%が大企業を優遇しているため、それぞれ困難に陥った、と回答している。しかし、2015年版PCIが全てネガティブであったというわけではない。事業登録及び再登録に要する日数の削減等、行政改革で多くの改善の兆しが見られたという。(原題“66 percent of Vietnamese businesses pay informal charges: report” 4月1日・Tuoi Tre)

(上記各ニュースはSMBC VIETNAM NEWS LETTERよりの転載です)